

# れんごう中越地協

第1068号2021.3.21  
連合中越地域協議会  
長岡市愛宕3-7-24  
TEL 0258-86-0111  
FAX 0258-86-0884  
発行人 矢島 良彦  
定価 1部10円  
購読料は会費を含む



## 長岡地区労働者福祉協議会

# ながおがワーク&ライフセミナー

2020ながおがワーク&ライフセミナーが、2月27日(土)に開催された。

長岡地区労働者福祉協議会が主催し、(一財)新潟ろうきん福祉財団と(一社)新潟県労働者福祉協議会、長岡市等から共催や後援を受けて2部構成で開催した。

矢島会長の主催挨拶では、SDGsに触れ、「労協としてセミナーが持続可能な、誰もが排除されない社会へのヒントになれば」と述べた。

午前10時から第一部は、映画「家族を想うとき」で考える格差社会の現状と課題。上映された映画は、夫が家族を守ろうとローンで購入した自車で必死に荷物配達の仕事をするが、そのことが家族を引き裂いていく。自己責任を厳しく程に追求する社会を描いた。

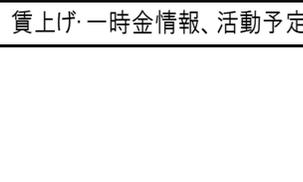
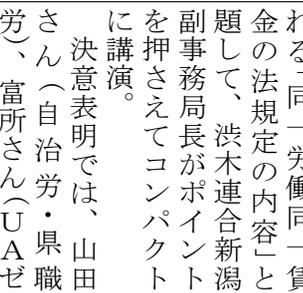
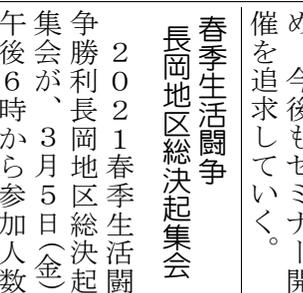
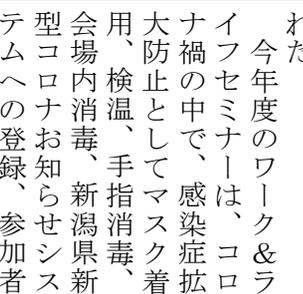
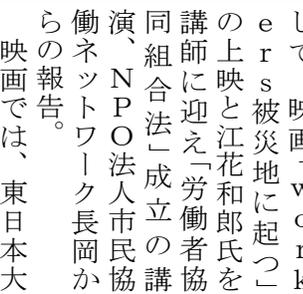
午後1時30分からは第二部。「協同労働」でなに？「労働者協同組合法」で何がかわる、何ができると題して、映画「work ers被災地に起こった」の上映と江花和郎氏を講師に迎え「労働者協同組合法」成立の講演、NPO法人市民協働ネットワーク長岡からの報告。

また、渡辺ながおが市民協働センター長からNPO法人や市民協働ネットワーク長岡の活動等について報告された。

今年度のワーク&ライフセミナーは、コロナ禍の中で、感染症拡大防止としてマスク着用、検温、手指消毒、会場内消毒、新潟県新型コロナウイルスお知らせシステムへの登録、参加者数を半数以下等として開催された。

矢島議長の挨拶では日本経済の成長やコロナ禍の影響などに触れ、「17日の山場に向けて労使交渉・配分・そして雇用を守り、働き方や長時間労働の是正、有給休暇取得等の前進」を訴えた。

次に、本年4月1日から中小企業に施行される「同一労働同一賃金の法規定の内容」と題して、洪水連合新潟副事務局長がポイントを押さえてコンパクトに講演。



サラリーマン川柳(いつやるのノリで答えて)

仕事増え(溜まるのは)

健康器具と(腹回り)

妻が指さし(俺が押す)

いつ貼るか(値下げラベルが)

気がかかる)

震災の地で、地域の人たちとともに模索しながら、実践してきたワーク&ライフセミナーの取り組みを記録したのも、江花氏の講演では、

コロナウイルスが日本を襲来してから約1年が過ぎた。様々な変化が起きていくが、コロナの始まり頃の話題となった「コロナ離婚」。名前だけ聞くとゾッとしてしまうが、夫婦仲を円満に過ごすためにも女性脳を知ることが有効ではないかと思いつき、「妻のトリセツ」という書籍を私は購入した。その中でハッとさせた内容を1点だけご紹介させていただきます。

「女性脳は目の前の問題解決のために、過去の関連記憶を瞬時に引き出してダイナミックな答えを出す、究極の臨機応変脳である」ということである。このような脳の働きで、ある理由は子供を守るためとされておき、怖い、辛い、ひどい、危ないという

ことに対して、非常に敏感であるようだ。それゆえに、夫の無神経な発言や行動には、一生残る記憶・傷となりかねない。また、問題解決するためには、瞬間に過去の記憶を巡らせることができたため、過去に与えてしまった悲しみなど、何かあるたびに、繰り返し持ち出されるといったことがあるようだ。皆さんも経験されたことがあるのでは

ないだろうか。女性のきめ細やかかつ繊細な脳と共有するために、妻が気付く多くの気配りに一つでも多く気付き・寄り添い・感謝することが大事ではないだろうか。それか、妻のストレスの捌け口として、全身で受け止める覚悟をするか。の2択かもしれない。

幹事(教宣文化担当) 村越研人

あたご3 <No.12>

木村さん(JAM・津上労組)、齋藤さん(私鉄総連・越後交通労組)が構成組織を代表して表明。

各組織の課題や状況は違えど、春季生活闘争をしっかりと取り組むことを全参加者が確認した集会であった。

長岡地区総決起集会

2021春季生活闘争勝利長岡地区総決起集会が、3月5日(金)午後6時から参加人数

決意表明では、山田さん(自治労・県職労)、富所さん(UAゼ

質上げ・一時金情報、活動予定・紹介・報告、地域よもやま情報、連合中越のホームページは <http://tyuuetu.net/>

連合中越のメールアドレスは [rengo.c@topaz.ocn.ne.jp](mailto:rengo.c@topaz.ocn.ne.jp)

サラリーマン川柳 (男には 家にも一人 敵が居り) (婚活が もう手遅れと 嘆く妻) (着ぶくれと 偽り言えない 春が来る) (妻が見る 「きょうの料理」 明日もです)



十日町市議会議員選挙予定候補

連合新潟は支援します

十日町市議会議員選挙は、  
4月18日 公示・4月25日 投票日

# さだちか 滝沢貞親

## 略歴

1959年 十日町市高田町生まれ  
 ★1982年3月 新潟大学理学部化学科卒業  
 ★1984年4月 新潟県高等学校教諭採用、直江津工業高等学校、新潟東工業高等学校、津南高等学校、塩沢商工高等学校、小千谷西高等学校に勤務 2020年3月定年退職

内部討議資料

## 連合小千谷支部だより

3月8日、連合小千谷支部春闘総決起集会をサンラック小千谷にて行いました。



新型コロナウイルス感染防止の観点から、各単組役員と若干名の参加となりましたが、連合新潟から山崎副会長をお迎えして基調講演をいただきました。

また、第一測範労組、JP労組から力強い決意表明、スローガンの発表、集

会アピールを採択し、最後に須田支部長による団結ガンバローで最後の最後まで共に闘うことを確認しました。



## 連合北魚沼支部だより

3月9日(火)、連合中越地協北魚沼支部「春季生活闘争総決起集会」が、午後6時30分から小出郷福祉センターで開催され、地協からは小林事務局長が出席した。

今回は、新型コロナウイルス感染防止に配慮しソーシャルディスタンスを保ち、単組代表者会議に準じた。

山本支部長が、春季生活闘争に関わる情勢や方針等を含めて挨拶。各構成組織代表からは、春季生活闘争の取り組みが述べられ共有した。このほか、新型コロナウイルス感染症により組合活動が行いにくく、組合員への還元策を如何にしていくか等について意見交換も行われた。

終盤では、集会アピールを登坂事務局長が提案。山本支部長が声は抑えても気持ちを込めたガンバローで締め括った。終了後、幹事会が行われ地区メーデー等が扱われた。



## 連合十日町支部だより

3月12日(金)、連合中越地協十日町支部「春季生活闘争総決起集会」が、午後6時30分からサンクロス十日町で開催され、地協からは小林事務局長が出席した。

庭野支部長が主催者挨拶。

次に、小林連合新潟事務局長が、春季生活闘争に関して基調講演。要求集計の。雇用形態間格差に関わる判例。同一労働同一賃金。ワークルール検定。連合新潟TV。4月施行の十日町市議会議員選挙では滝沢貞親さんを推薦決定していることなどが提起された。



各組織代表報告では、県職労、新教組、労金労組、電力総連、市労連、JAM、私鉄総連が報告。池田JAM宇都宮十日町支部執行委員長が集会アピールを提案し、最後に庭野支部長の一本締め

で闘う決意を固めあった。